

井川巨木の森案内実施報告

1. 日時：5月25日（土）9：30～14：20
2. 場所：静岡市葵区『井川巨木の森』
3. 参加者：11名（健脚向きとして募集したため参加者が少なく一寸残念でした）
4. 主催：静岡市中山間地振興課
5. インストラクター：青野、内野、高橋、小嶋
6. 概要：静岡市からの委託を受けて『井川巨木の森』の案内を実施しました。当日午前中は良く晴れて雪形を残した南アルプスも望めました。参加者は各自の車にてリバウエル井川スキー場に集まり、オリエンテーションを行った後現地に移動しました。『井川巨木の森』は静岡市の市有林を整備して作られた標高差約200mの散策コースになっておりこの森には測定可能なもので約40本近いミズナラ、ツガ、ブナの巨木が点在し、なかなか見ごたえのある森です。この森には巨木の他にもシロヤシオ、トウゴクミツバツツジ、ベニドウダン、ウスギヨウラク、アセビやカエデ類、ヒメシャラ、ナツツバキ、イヌブナ、トウヒ、ウラジロモミ、ハリモミ、天然ヒノキ等樹種も豊富です。

今回は新緑の中、シロヤシオの花を求めて散策をしましたが、少し時期が遅かったようで既に花が散ってしまった木が多かったです。それでも場所によっては可憐な白い花に会うことができました。また、今年はベニドウダンがちょうど見ごろでした。実生の幼樹やヤマイワカガミなど足元の植物や熊の爪痕、鹿が樹皮を食べた痕や糞なども観察しながらゆっくりと散策して廻りました。参加者は私たちの話にメモを取りながら歩く人もあり巨木に触ってエネルギーを吸収したりして楽しんで帰られました。

今回見られたもので珍しいものとしては、ギンリョウソウ、ミヤマザクラ、ウワミズザクラ、ブナの花がら、等がありました。





シロヤシオ



ベニドウダンの後はヒメシャラ